

日欧文化の架け橋となったシーボルトが、初回の来日を契機に作成した蒐集和書目録を初めて全文和訳！
オランダに現存する目録掲載書の図版を約400カット掲載！

シーボルト蒐集和書目録

Philipp Franz Balthasar von Siebold
“Catalogus librorum et manuseriptorum Japonicorum”

監修：中野三敏／編集：高杉志緒・宮崎克則／翻訳：家入敏光／解説：山口隆男／英訳・追記：マティ・フォラー

2014年7月末刊行予定！ 定価（本体20,000円＋税）

B5判・上製本・カバー装・約400頁 ISBN978-4-8406-0049-1 C3000 ¥20000E

- ◆ドイツの医師・博物学者シーボルト（1796 - 1866）が、初回の来日（1823～1830年の7年間）を契機に作成し、オランダのライデンで刊行した蒐集和書目録（「日本書籍及び写本目録」1845年刊・原文ラテン語・収録書615点）を、初めて全文和訳紹介する。
- ◆ライデン大学図書館およびライデン国立民族学博物館に現存する目録掲載書の図版、約50点・400カットを掲載（カラー図版80頁・モノクロ図版64頁）。
- ◆シーボルト・コレクションについて、長年にわたる入念な現地調査を踏まえた論考2本（山口隆男）と、その註・追記・英訳（マティ・フォラー）を附載。
- ◆他に伝存をみない書目も多く、初の和訳と図版紹介により、近世文学、書誌学、博物学、自然科学史、国際交流史等々、多分野に関わる研究の便に供する。

どうしても手が届かなかったオランダ 九州大学名誉教授 中野三敏

此の度、ライデン大学とライデン国立民族学博物館に遺るフィリップ・フランツ・フォン・シーボルトの蒐集和本目録の監修及び緒言を乞われた。この所十数年にわたり、海外に遺された和本の数々を尋ね歩くこと幾度か、その都度、和本の質と量にはひたすら驚くこと多く、特に大英博物館とボストン美術館の絵本コレクションは、恐らく日本国内の図書館・美術館を三十年かけて経廻っても、殆ど及びもつかぬ豊富さである。所がどういう訳か、未だに、四百年に及ぶ江戸との繋がりに裏打ちされた御本家オランダだけには、どうしても手が届かなかった。一つには、シーボルト蒐集和書は海外に渡った最も早い和書群として、殆ど調べ尽くされているだろうという安心感があった所以である。流石に近年は長時間の外国訪書には堪えきれなくなってきた今、その目録が、しかも豊富な図版と共に出版されるといって喜ばざる可けん哉。雀躍に勝えずして引き受けざる可けん哉。

また、シーボルトによる序文と助手ホフマンによる目録本文はラテン語で書かれており、その全文和訳掲載は、本書が初めてという。翻訳は元天理大学教授（中世ラテン語）の家入敏光氏に御引き受け戴いた。しかもこの目録には、元熊本大学理学部教授の山口隆男氏の遺稿も附載される。恐らく山口氏ほどシーボルト・コレクションに通じた方は得られまい。仄聞するに古都ライデンでも最高の評価を得た邦人であるという。その方の総説と解説は、到底余人の及ぶ所ではなからう。以て本書に依らざる可けん哉。

（本書序文より抄録）

シーボルト蒐集和書目録

【目次】

序文 (中野三敏) / 山口博士の遺稿英訳にあたって (マティ・フォラー) / 総論：シーボルトの初回来日と収集書籍類について (山口隆男) / 同 英訳・註・追記 (マティ・フォラー) / 原文影印 (モノクロ線画版) / 日本語訳 (家入敏光) / 解説：シーボルトの日本収集書籍コレクションの概略について (山口隆男) / 同 英訳・註・追記 (マティ・フォラー) / 参考文献一覧・シーボルト (フィッセルよりの) 借用書籍一覧 (マティ・フォラー) / 書名索引・人名索引・掲載図版一覧 / 図版 (カラー 80 頁・モノクロ 64 頁)

【図版見本】



58 日本境界略図 UL, Ser. 228



371 キフ子本地 RMvV 1-4352 上巻



254 蝦夷本草之図 UL, Ser. 1003



397 絵本和歌合 (吉原女郎歌準) RMvV 1-4361

申 込 書	八木書店刊		2014 年 7 月末刊行予定	取扱店 (番線印)
	シーボルト蒐集和書目録		[] 冊	
	ISBN978-4-8406-0049-1 C3000 ¥20000E 定価 (本体 20,000 円 + 税)			
	お名前 (ふりがな)	TEL		
ご住所 〒	FAX			
	E-MAIL			